

越中の小京都 二大祭 堪能の旅

～南砺市商工会女性部城端支部によるおもてなし事業～

城端は城端別院善徳寺を中心とした門前町で、古くから絹織物の産地として栄えました。悠久の歴史と豊かな自然に培われた伝統と文化が薫る我が町「城端」をご案内します。

プラン1 宵祭(5月4日)コース

国重要無形民俗文化財「城端曳山祭」は300年の伝統を誇る絢爛豪華で「優雅な祭りです。「飾り山」は、その年の山番が様々な趣向を凝らして御神像を飾る城端曳山祭・宵祭の見所の一つです。朴の木の生け花や屏風などに飾られた各山宿を巡ります。山宿めぐりの他、じょうはな座内に設置された御旅所を見学し、曳山会館前で行われる庵唄の合同披露などをお席でご覧いただきます。

6ヶ町の御神像 山宿巡り



庵唄の披露風景



関羽・周倉 (大工町)



大黒天 (東下町)



布袋 (出丸町)



堯王 (西下町)



恵比須 (西上町)



寿老人 (東上町)

プラン2 むぎや祭 (9月敬老の日前の土・日) コース

富山県を代表する民謡・むぎや節の哀調を帯びた旋律と、男衆が織りなす勇壮で風格のあるむぎや踊りのコントラストが多くの人々を魅了し続ける祭りです。また、むぎや踊り競演会やむぎや節コンクール全国大会、パレード、総踊りなども開催されます。情緒あふれる街並みで、各町内や民謡団体がむぎや節などを披露する街並み踊りも必見です。



麦屋節 男踊り



じゃんといむぎや

麦屋節などの民謡をアレンジした曲に合わせ、20人以上で構成されたチームが創作的な踊りを披露しあうイベントです。麦屋節の他にも様々な民謡をアレンジし、県内外からもたくさんさんのチームが参加し、ストリートパフォーマンスを繰り広げます。表現力豊かな、ダイナミックな歌と踊りで「じゃんといむぎやの世界」をご堪能下さい。

交流会
歓迎

南砺市商工会女性部 城端支部

〒939-1863
富山県南砺市城端1046
TEL:0763-62-2163 FAX:0763-62-3953
E-mail johana@shokoren-toyama.or.jp

南砺市城端



詳細につきましては南砺市商工会女性部城端支部へお問い合わせください

～ 地域の魅力“いいとこ”“いいもの”発信！ ～

商工会女性部 おもてなし交流事業「おもてなしプラン」提案書

都道府県名	富山県	市町村名	南砺市
ふりがな	なんとししょうこうかいじょせいぶ じょうはなしぶ		
女性部名	南砺市商工会女性部 城端支部		
所在地	富山県南砺市城端1046		
URL	http://shokokai.group.nanto-e.com/jyohana.jsp		
TEL	0763-62-2163	FAX	0763-62-3953
E-Mail	johana@shokoren-toyama.or.jp	女性部担当者	中村 治美
女性部長氏名	支部長 村上 裕美子	女性部員数	71人(城端支部)
部費 (年間1人あたり)	3,000 円	平成26年度 女性部予算総額	1843千円(城端支部)
設立年月日	平成21年4月1日(合併)	設立後年数	6年

おもてなしプラン 名称	越中の小京都 二大祭 堪能の旅 ～南砺市商工会女性部 城端支部によるおもてなし事業～		
おもてなしプラン 内容	<p>春祭り「城端曳山祭」は国重要無形民俗文化財に指定され、約300年の伝統を誇る絢爛豪華で優雅な祭りです。「飾り山」はその年の山番が様々な趣向を凝らし御新造を飾る宵祭の見どころの一つです。山宿巡りと若連中による庵唄の合同披露をご覧ください。</p> <p>秋祭り「麦屋祭」は富山県を代表する民謡・むぎや節の哀調を帯びた旋律と、男衆が織りなす勇壮で風格のあるむぎや踊りのコントラストが多くの人々を魅了し続ける祭りです。情緒あふれる街並みで、各町内や民謡団体がむぎや節などを披露する街並み踊りをご覧ください。またむぎや踊り講習会での踊りの体験や夜の総踊りの参加もできます。</p> <p>詳細につきましては、南砺市商工会女性部城端支部へお問い合わせください。</p>		
受入可能時期	5月4日(曳山祭) 9月敬老の日の前土・日(麦屋祭)	受入人数上限	20名程度
おもてなしポイント	お祭の見どころや踊り体験を女性部員がガイドいたします。		
全国の女性部へ メッセージ・PR	越中の小京都 伝統と文化が薫るまち「城端」に是非お越しください。		
特色ある 女性部事業	交通安全のマスコットづくり、常花運動、麦屋祭ボランティア協力、かぐや姫通りオブジェ制作 おかみさん虎の巻1号・2号発行・おかみさんマップ制作		
市町村の概要	古くは500年前に本願寺第8代蓮如上人が開かれた城端別院善徳寺を中心に栄え、また養蚕の盛んだった五箇山へ通じる場所に位置します。原料の生糸が手に入りやすかったために絹織物が栄えた町、歴史・伝統・文化の薫るまち「城端」です。近年では、TVアニメ『true tears』において、街並みや風景が使われたことで注目をあび、多くのアニメファンが訪れます。		
アクセス方法	<ul style="list-style-type: none"> ・JR城端線「城端駅」より徒歩15分程 ・東海北陸自動車道「福光IC」下車五箇山方面へ5分程 		
PRチラシ	別紙のとおり		